

鳥の能力

鳥は敵や危険物の姿、仲間の姿、目的地の方向などをよく見て行動するために視覚が大変優れています。私たち人間が見ている景色だけでなく紫外線の領域まで認識することができます。

カラスやカモメはエサを運ぶときに足を使わず口にくわえて飛びますが、仙台うみの杜水族館にもいるハリスホークやミミズクの仲間は爪が弧を描いているおかげで足でしっかりつかんで飛ぶことができます。ハリスホークは時速約80kmで飛ぶことができます。そのため走っている生きものを追いかけて、捕まえることもできます。

フクロウの仲間の顔面が丸くて平たいのはパラボラアンテナのような役割があると考えられていて、そのおかげで獲物が出した小さな音を効率よく集めることができます。夜の暗い中でも獲物がいる方角を突き止めるための工夫です。

